



認知症の状況に合わせて利用できる支援一覧 【認知症ケアパス】



認知症の進行状況	認知症の疑い	認知症はあるが日常生活は自立	誰かの見守りがあれば日常生活は自立	日常生活に手助けや介護が必要	常に介護が必要
本人の様子	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活は自立しているが、もの忘れが気になる 何度も同じことを聞く、話す 予定や約束を忘れる 探し物をすることが増えた 外出がおっくうになる 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活は自立しているが、もの忘れが多くなる やる気が出ず、気分が沈みがち 食事の支度が難しくなる 買い物や金銭管理でミスが増える 	<ul style="list-style-type: none"> 電話や訪問者の対応が一人では難しい 服薬管理ができなくなる 道に迷うようになる 書類管理や手続きが難しくなる 家族がいないと不安になる 入浴を面倒がる 	<ul style="list-style-type: none"> 着替えや食事、トイレなど日常生活に支障が出てくる 入浴に手伝いが必要になる 季節や日時がわからなくなる 直前のことも忘れてしまう 食品でないものを口にする 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活全般に介護が必要になる 言葉による意思疎通が難しくなる 寝て過ごすことが多くなる 親しい人の顔がわからないときがある
対応のポイント	<ul style="list-style-type: none"> かかりつけ医をもち、早めに受診、相談する 今後について地域包括支援センターに相談する 介護認定の申請や介護サービスの利用を検討する 家族の連絡先の確認や、安否確認できる環境づくりをする 本人のできること、趣味や日課を続ける 		<ul style="list-style-type: none"> 介護サービスを利用し、介護者の健康にも留意する 悩みを抱え込まず、ケアマネジャーなどに相談する 身近な人に隠さず伝え、理解者や協力者を増やす ケガや事故のないよう住まいの環境を整える 自信を失うことで症状が悪化しないよう、さりげなくフォローする 		<ul style="list-style-type: none"> 安心できる環境づくりをする 施設入所も検討する 看取りについて話し合う
相談	地域包括支援センター ・ 役場福祉課 ・ 保健福祉事務所 ・ 認知症疾患医療センター ・ 認知症コールセンター ・ ケアマネジャー(要介護認定のある方)				
医療	かかりつけ医 ・ かかりつけ薬局 ・ 専門医 ・ 認知症疾患医療センター				
予防	地域の集い ・ 通いの場 ・ 老人クラブ ・ 趣味のサークル ・ 介護予防教室		訪問型サービス ・ 通所型サービス ・ 介護予防サービス		
見守り	地域包括支援センター ・ 民生委員 ・ 老人クラブ ・ 認知症等行方不明SOSネットワーク ・ 認知症サポーター				
生活支援	緊急通報サービス ・ 配食見守りサービス ・ ふれあい収集				
介護	在宅	介護サービス【訪問介護 ・ 通所介護 ・ 短期入所生活介護 ・ 小規模多機能型居宅介護など】			
	入所	サービス付き高齢者向け住宅 ・ 有料老人ホーム ・ グループホーム ・ 特別養護老人ホーム			
権利擁護	警察 ・ 消費生活センター				
	成年後見制度				
家族支援 つながり リフレッシュ	家族介護者のつどい				
	認知症カフェ				